

鳥取市の将来像

人が輝き まちがきらめく
 快適・環境都市 鳥取



新しい鳥取市
 将来の設計図

第8次鳥取市総合計画
 基本構想(案)・基本計画(案)

ご意見をお寄せください

まちづくりの5つの原則

- 1 「個性」を活かしたまちづくり
- 2 「連携・交流」による活力にあふれるまちづくり
- 3 市民が主役の「協働」によるまちづくり
- 4 自己決定による「自立」したまちづくり
- 5 世界と手を結び未来へ「飛躍」する夢のあるまちづくり

夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン

計画期間中、特に戦略的な取り組みを進めるため、「21世紀の発展を支える人づくり」・「高速道路を活かしたまちづくり」・「合併を活かしたまちづくり」の3つの観点に着目しながら、その具体化に向けた10のテーマを定め、数値目標をあげて総合的・一体的に推進します。

- | | |
|---|---|
| <p>① 広域交流観光の展開
 例) 観光客入込客数
 151万人(H16)→300万人(H27)</p> <p>② 情報先進都市の実現
 例) CATV加入件数
 35,000件(H16)→58,000件(H27)</p> <p>③ 環境先進都市の実現
 例) 資源回収率
 12.4%(H16)→50%(H27)</p> <p>④ 人材誘致・定住対策の促進
 例) 人材登録制度への登録者数
 0人(H16)→50人(H27)</p> | <p>⑤ 子育て・教育先進都市の実現
 例) 待機児童数
 ピーク時79人(H16)→通年0人(H27)</p> <p>⑥ 人権尊重都市の実現
 例) 人権が尊重されている社会と思う市民の割合
 18.7%(H16)→50%(H27)</p> <p>⑦ 地域文化の振興
 例) 文化団体への加入者数
 1万1090人(H16)→2万人(H27)</p> <p>⑧ 新たな農林水産業の振興
 例) 学校給食の地元農産物の使用率
 39.1%(H16)→50%(H27)</p> <p>⑨ 地域に根ざした商工業の振興
 例) 新・増設企業件数(企業誘致含む)
 H27までに、新たに11件</p> <p>⑩ 防災・防犯対策の強化
 例) 自主防災組織数
 764団体(H16)→831団体(H27)</p> |
|---|---|

計画の目的

合併後初の総合計画であり、合併前の9市町村の歴史・文化・まちづくりを継承し、地方自治の新时代にふさわしい自立した自治体として、また、山陰初の特例市としてさらなる飛躍を実現するため、本市のめざすべき姿とその方策を明らかにするものです。

計画の特性

合併協議を通じて策定された「新市まちづくり計画」の内容を継承しつつ、21世紀を展望し、本市が持続的に発展していくための戦略的な施策や、可能な限りの数値目標などを

鳥取市は、まちづくりの総合的・基本的な方向を示す合併後初の総合計画の策定を進めています。これまで、市民アンケート、市民参画によるワーキンググループやワークショップでの検討のほか、市民のみなさんから寄せられた意見・提言などを踏まえて、学識経験者などによる「鳥取市総合企画委員会」で協議・検討を重ねてきました。

このたび、「第8次鳥取市総合計画」の基本構想(案)と基本計画(案)がまとまりましたので、その概要をお知らせします。